

科目名		運動器の解剖と機能 2							年度	2024			
英語科目名		Anatomy and Function of Musculoskeletal System 2							学期	後期			
学科・学年		スポーツトレーナー科 1 年次		必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義		
担当教員		加藤		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー				
【科目の目的】 (公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー必修科目。怪我の予防・応急処置・アスレティックリハビリテーション・コンディショニングを指導するアスレティックトレーナーとして、身体の構造・機能を熟知しまで知識を有する事が目的です。													
【科目の概要】 上下肢および体幹部の基礎解剖学と運動学について学びます。													
【到達目標】 A. 上肢の理解と暗記 B. 体幹・下肢の理解と暗記 C. 運動器の解剖と機能全体の理解と暗記													
【授業の注意点】 授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができません。													
評価基準＝ルーブリック													
評価基準＝ルーブリック													
ルーブリック 評価		レベル3 優れている		レベル2 ふつう								レベル1 もう少し	
到達目標 A		理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上								理解している 60点以下	
到達目標 B		理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上								理解している 60点以下	
到達目標 C		理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上		理解している 60点以下							
【教科書】 JSPO-AT教本『運動器の解剖と機能』													
【参考資料】													
【成績の評価方法・評価基準】 筆記・課題・平常点													
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。													

科目名		運動器の解剖と機能 2				年度	2024
英語表記		Anatomy and Function of Musculoskeletal System 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	前期復習	知識確認	1	「運動器の解剖と機能 1」知識確認	知識を確認し、覚えていない箇所は復習する	1	
2			1				
3	上肢	構造と機能	1	上肢の構造	上肢の構造を理解し覚える	1	
4			1				
5			2 上肢の機能	上肢の機能を理解し覚える	1		
6					1		
7					3 小テスト	上肢の構造と機能の知識がある	1
8	体幹	構造と機能	1	体幹の構造	体幹の構造を理解し覚える	1	
9			2 体幹の機能	体幹の機能を理解し覚える	1		
10			3 小テスト	体幹の構造と機能の知識がある	1		
11	下肢	構造と機能	1	下肢の構造	下肢の構造を理解し覚える	1	
12			2 下肢の機能	下肢の機能を理解し覚える	1		
13			3 小テスト	下肢の構造と機能の知識がある	1		
14	まとめ	知識確認	1	「運動器の解剖と機能 1・2」知識確認	知識を確認し、覚えていない箇所は復習する	1	
15			1				
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							